

平成 28 年 11 月 22 日

レディース委員会

櫻井 智美

2016 年度 第 45 回 全日本 470 級ヨット選手権大会

兼 第 30 回 全日本女子 470 級ヨット選手権大会

兼 2017 年度国際 470 級ジュニア選手権大会代表選考レース

チャイルドルーム 報告書

実 施 日 : 平成 28 年 11 月 19 日 (土) ~ 11 月 21 日 (金)

利 用 時 間 : 9:00 ~ 16:00

実 施 場 所 : 新西宮ヨットハーバー センターハウス 1 階 会議室 2

主旨 : 大会期間中、乳幼児を帯同して大会に参加する選手や役員、観戦者の為に環境を整え便宜を図る事により、選手は同じ条件でレースに参加する事が出来、役員や観戦者においては負担を軽減する事が出来る。

使用目的 : ①乳幼児の食事及び授乳
②乳幼児の着替え、おむつ取替え
③乳幼児の就寝(仮眠)
④乳幼児の休憩

使用条件 : ①大会に参加する選手・大会役員・大会関係者・大会観覧者
②競技開催期間中
③年齢/0 歳~6 歳程度
④保護者同伴、もしくは保育士・サポーターが常駐しているので
乳幼児のみの利用も可とする

使用手続き : ①施設利用の概要を説明し、同意を頂く
②使用手続き申込書に必要事項を記入(入室時に検温、健康状態を確認する)

保 険 : チャイルドルーム内の事故に対し、レディース委員会で保険に加入、
チャイルドルーム利用者の安全を確保する

担 当 者：レディース委員会 2 名
現地サポーター 2 名（保育士免許有）

利用者状況：全員が大会関係者

利用者数	11 月 19 日	11 月 20 日	11 月 21 日	合計
利用者数	5	8	3	16

利用者の声

- ・無料で利用できたので、とても助かった。
- ・運営が終わらず、午後 4 時 30 分まで延長して預かってもらう事ができて良かった。
- ・こういう場所を初めて利用したが非常に助かった。
- ・運営の場所に近いところに設置して欲しかった。
- ・昼食やおやつを食べさせてもらえたので、安心して預けることができた。

考察と課題

- ◎現地の保育士さんがいてくださったので、とても心強く助かった。
- ◎開催中、事故なく無事に終了出来た。
- ◎国体で行ったように養生テープに名前を書いて子供の背中に貼るようなので、名前が見やすかった。
- ◎会議室のテーブルを外に出すことはできなかったなので、端に寄せ荷物置き場にした。テーブルに養生テープで子供の名前を貼り、一人一人の荷物をわかりやすく置けたのでおむつや食べ物を取り出しやすかった。
- ◎設置場所が 1 F で、ベビーカー等は持参しやすかった。
- ◎設置や片付けが大変であったが、床に敷くマットや玩具を持ち込んだので、会議室をチャイルドルームらしい雰囲気にする事ができた。
- ◎準備期間が短かったので、現地のスタッフをお願いするのに苦労した。
- ◎無料で利用できる事をさらにアピールする。
- ◎事前にネットで申し込みできるように 470 協会の方がしてくださったので、利用者数を予測できたのがよかった。
- ◎センターハウス 1 階にチャイルドルームを設置したが、運営場所からは遠かった。

チャイルドルームの設置によって、安心して選手や選手の家族、大会関係者、大会観覧者の皆様が喜んで下さるように、今後もレディース委員会は努力邁進致します。関係各位、兵庫県連、470 協会の方々のご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。